



東北大学

2015年9月25日

報道機関 各位

東北大学男女共同参画委員会

**第2回澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞
(通称：澤柳記念賞)
受賞課題決定のお知らせ**

平素より本学における男女共同参画推進に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、第2回澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞（通称：澤柳記念賞）の受賞者が次項のとおり決定しましたのでお知らせいたします。澤柳記念賞は、男女共同参画社会をめざす活発な取り組みの一助となるよう、アカデミアにおける男女共同参画の先駆として各分野で活躍し、多大な貢献をなした方々を選考し顕彰する制度です。

なお、澤柳記念賞の発表日である9月22日は、102年前、東北帝国大学の開学式が行われ、日本で初めての女子学生が誕生した記念すべき日です。

また、本日発表した受賞者には、11月21日（土）に行われる本学の男女共同参画シンポジウムで受賞課題の発表をしていただく予定です。

本取組について、より多くの方に御認識いただきたいと思いますので、幅広い周知に御協力いただきますようお願い申し上げます。

(お問い合わせ先)

東北大学男女共同参画推進センター

担当：総務企画部総務課総務係（蜂谷・太田）

電話番号：022-217-4811

記

A賞：澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞 受賞課題

課題名 日本理工系女性研究者支援を牽引した先導的活動

受賞者 日本大学薬学部・薬学研究所 上席研究員 大坪 久子氏

受賞理由 同氏は理系分野における女性研究者の先達として、所属する大学の環境整備や学会での提言等、男女共同参画の推進に精力的に取り組んできており、こうした取組が政府による女性研究者の支援事業の創設につながるなど、日本における女性研究者の研究環境の改善に大いに貢献してきた。また、日本の理工系女性研究者が置かれている現状を国際的に発信し、著名な科学雑誌に取り上げられるなど、国内外を通じて数多くの業績を有している。この功績は特に顕著なものであり、ここに顕彰する。

B賞：澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞 受賞課題

課題名 “新大 Wits” による出前授業活動から生まれた男女共同参画多世代キャリア教育

受賞者 新大 Wits (しんだいういつつ)

受賞理由 同グループは、中高生を対象として、大学院生による文理融合型の出前授業を積極的に行い、次世代の女性研究者の増加・活躍を促進するとともに、男性も含めた研究者全体の男女共同参画意識の醸成を図ってきた。また、出前授業の実施に留まらず、この効果等を科学的に分析し改善を図っており、今後の活動のより一層の発展を期待し、奨励賞として顕彰する。

※新大 W i t s は、サイエンス・セミナー（出前授業）を行っている新潟大学大学院生の愛称

■ 東北大学男女共同参画委員会 URL : <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>